

アトセンス株式会社

カーボンニュートラル燃料の普及を 促進させるための燃料ブレンドツール

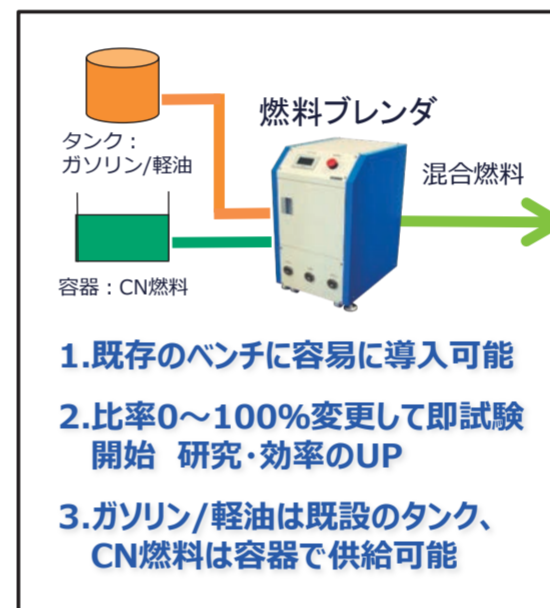
e-Fuel, エタノール、バイオディーゼル燃料とガソリン/軽油を
0-100%で任意に混合試験してエンジン車両の性能を確認

カーボンニュートラル燃料のガソリン/軽油へ混合許容限度確認ツール

CN燃料（e-fuel、エタノール、バイオディーゼル燃料、メタノール、DMEなど）の
実用化燃料2液をテストベンチで0～100%の任意の比率でリアルタイム混合



燃料ブレنداを使用すると



燃料ブレندا使用例

アトセンスは自動車の研究開発用計測装置のメーカーです。バイオエタノールが温暖化対策 CO₂ 削減の切札として脚光を浴び始めた 2000 年代後半に燃料ブレنداを発売しました。バイオエタノールはコストと生産量からガソリンと混合して活用するしかなく、その比率を変えて車両の性能等を確認する試験のツールとして、各四輪、二輪、マリーンのメーカーに採用されました。今では世界でバイオエタノールはある程度の導入が進んでいます。

しかし地球環境の問題は年々深刻化し、2050 年カーボンニュートラルを宣言するに至りました。自動車業界では、EV シフトが進む一方、カーボンニュートラル (CN) 燃料としてバイオエタノールの更なる推進と e-Fuel の研究開発が盛んになっています。この CN 燃料は、電動化しにくい大型車両や航空機や船舶からも大きな期待が寄せられています。

CN 燃料の大きな課題は生産量とコストです。理想としては 100% の CN 燃料車ではありますが、その道のりは遠く、ガソリン / 軽油に混合して実用化を推進することになります。また 14 億台以上の既販車の CO₂ 低減には CN 燃料の混合が必須であり、燃料ブレنداの活躍の場が広がっています。

